

図 4.2.9 年齢層別の各異性体割合の比較 (毒性等量)

(3) 地域・地区間の比較

表 4.2.7、表 4.2.8 に、地域、地区間での群間の差の検定を行った。地域、地区とも群間に差が認められた。

表 4.2.7 地域間の差の検定

							単位 : pg-TEQ/g-fat
	北海道 東北	関東 甲信越	東海北陸 近畿	中国 四国	九州 沖縄	検定	多重比較
PCDDs+PCDFs	8.2 0.37~53	10 0.57~61	11 0.85~48	12 0.87~63	8.9 0.40~54	**	北海道東北×関東甲信越 (**) 北海道東北×東海北陸近畿 (**) 北海道東北×中国四国 (**) 関東甲信越×東海北陸近畿 (* ) 関東甲信越×中国四国 (**) 東海北陸近畿×九州沖縄 (**) 中国四国×九州沖縄 (**)
Co-PCBs	5.2 0.042~48	4.9 0.013~44	6.3 0.40~37	6.3 0.077~61	6.7 0.032~81	**	北海道東北×東海北陸近畿 (**) 北海道東北×中国四国 (**) 北海道東北×九州沖縄 (**) 関東甲信越×東海北陸近畿 (**) 関東甲信越×中国四国 (**) 関東甲信越×九州沖縄 (**)
PCDDs+PCDFs +Co-PCBs	14 0.43~85	15 0.64~75	17 2.4~66	20 0.96~120	16 0.82~130	**	北海道東北×東海北陸近畿 (**) 北海道東北×中国四国 (**) 北海道東北×九州沖縄 (* ) 関東甲信越×東海北陸近畿 (**) 関東甲信越×中国四国 (**) 中国四国×九州沖縄 (**)
PCDDs+PCDFs (年齢調整値)	8.2 0.67~45	9.9 1.2~46	11 1.0~79	12 1.1~41	8.6 0.54~41	**	北海道東北×関東甲信越 (**) 北海道東北×東海北陸近畿 (**) 北海道東北×中国四国 (**) 関東甲信越×東海北陸近畿 (* ) 関東甲信越×中国四国 (**) 関東甲信越×九州沖縄 (**) 東海北陸近畿×中国四国 (* ) 東海北陸近畿×九州沖縄 (**) 中国四国×九州沖縄 (**)
Co-PCBs (年齢調整値)	4.8 0.096~40	4.9 0.022~37	6.2 0.55~35	6.5 0.12~50	6.3 0.063~42	**	北海道東北×東海北陸近畿 (**) 北海道東北×中国四国 (**) 北海道東北×九州沖縄 (**) 関東甲信越×東海北陸近畿 (**) 関東甲信越×中国四国 (**) 関東甲信越×九州沖縄 (**)
PCDDs+PCDFs +Co-PCBs (年齢調整値)	13 0.90~61	15 1.3~55	17 3.1~93	19 1.2~82	15 1.3~78	**	北海道東北×関東甲信越 (**) 北海道東北×東海北陸近畿 (**) 北海道東北×中国四国 (**) 北海道東北×九州沖縄 (**) 関東甲信越×東海北陸近畿 (**) 関東甲信越×中国四国 (**) 東海北陸近畿×九州沖縄 (**) 中国四国×九州沖縄 (**)

表中の上段は中央値、下段は最小値～最大値

検定 : クラスカル・ワーリス検定

検定結果 : \*\*1%有意、\*5%有意、空欄有意差なし

表 4.2.8 地区間の差の検定

単位 : pg-TEQ/g-fat

	都市地区	農業地区	漁村地区	検定結果	
PCDDs+PCDFs	9.7 0.57~61	9.7 0.40~53	11 0.37~63	**	都市×漁村 (**) 農村×漁村 (**)
Co-PCBs	5.3 0.032~44	5.5 0.013~51	7.0 0.047~81	**	都市×漁村 (**) 農村×漁村 (**)
PCDDs+PCDFs+ Co-PCBs	16 0.64~77	16 0.96~97	19 0.43~130	**	都市×漁村 (**) 農村×漁村 (**)
PCDDs+PCDFs (年齢調整値)	9.8 0.73~79	9.2 0.54~45	11 0.67~41	**	都市×漁村 (**) 農村×漁村 (**)
Co-PCBs (年齢調整値)	5.2 0.067~37	5.4 0.022~32	6.9 0.15~50	**	都市×漁村 (**) 農村×漁村 (**)
PCDDs+PCDFs+ Co-PCBs (年齢調整値)	15 0.90~93	15 1.2~61	18 0.95~82	**	都市×漁村 (**) 農村×漁村 (**)

表中の上段は中央値、下段は最小値～最大値

検定：クラスカル・ワーリス検定

検定結果：\*\*1%有意、\*5%有意、空欄有意差なし

(4) 性差

血液中ダイオキシン類濃度の男女別統計値を表 4.2.9 及び表 4.2.10 に示す。

表 4.2.9 血液中ダイオキシン類濃度の男女別統計値

単位：pg-TEQ/g-fat

	男性 (n=960)	女性 (n=1,130)	検定
平均年齢	43.3歳	45.4歳	
PCDDs+PCDFs			
平均値	12	12	
標準偏差	8.0	7.4	
中央値	9.9	10	
範囲	0.57~63	0.37~52	
Co-PCBs			
平均値	8.5	7.4	
標準偏差	7.9	6.3	*
中央値	6.1	5.4	
範囲	0.064~81	0.013~59	
PCDDs+PCDFs +Co-PCBs			
平均値	20	19	
標準偏差	15	13	
中央値	16	16	
範囲	0.64~130	0.43~95	

検定：マン・ホイットニー検定

表 4.2.10 血液中ダイオキシン類濃度の男女別統計値（年齢調整値）

単位：pg-TEQ/g-fat

	男性 (n=960)	女性 (n=1,130)	検定
PCDDs+PCDFs			
平均値	11	11	
標準偏差	6.5	5.6	
中央値	9.8	9.9	
範囲	0.91~79	0.54~42	
Co-PCBs			
平均値	7.5	6.2	
標準偏差	5.0	4.2	**
中央値	6.3	5.1	
範囲	0.18~42	0.022~50	
PCDDs+PCDFs +Co-PCBs			
平均値	19	17	
標準偏差	10	8.8	**
中央値	17	15	
範囲	1.4~93	0.90~82	

検定：マン・ホイットニー検定

検定結果：\*\*1%有意、\*5%有意、空欄有意差なし

(5) 授乳形態との関係

出産した対象者について、授乳形態別の血液中ダイオキシン類濃度の統計値を表 4.2.11、表 4.2.12に示す。

表 4.2.11 授乳形態別の血液中ダイオキシン類濃度

単位：pg-TEQ/g-fat

	母乳哺育 (n=327)	混合乳哺育 (n=394)	人工乳哺育 (n=124)	検定	多重比較
平均年齢	49.2歳	50.3歳	53.1歳		
PCDDs+PCDFs					
平均値	10	14	16	**	母乳×混合乳 (**) 母乳×人工乳 (**) 混合乳×人工乳 (*)
標準偏差	7.8	7.2	8.0		
中央値	9.2	13	14		
範囲	0.40~52	1.3~49	3.7~45		
Co-PCBs					
平均値	7.8	8.5	9.9	**	母乳×混合乳 (**) 母乳×人工乳 (**) 混合乳×人工乳 (*)
標準偏差	7.2	6.3	6.4		
中央値	5.6	6.5	7.9		
範囲	0.013~59	0.73~48	1.5~30		
PCDDs+PCDFs +Co-PCBs					
平均値	19	22	26	**	母乳×混合乳 (**) 母乳×人工乳 (**) 混合乳×人工乳 (*)
標準偏差	14	13	13		
中央値	15	20	22		
範囲	0.82~95	2.4~84	5.2~64		

検定：クラスカル・ワーリス検定

検定結果：\*\*1%有意、\*5%有意、空欄有意差なし

表 4.2.12 授乳形態別の血液中ダイオキシン類濃度（年齢調整値）

単位：pg-TEQ/g-fat

	母乳哺育 (n=327)	混合乳哺育 (n=394)	人工乳哺育 (n=124)	検定	多重比較
PCDDs+PCDFs					
平均値	8.6	11	12	**	母乳×混合乳 (**) 母乳×人工乳 (**)
標準偏差	5.3	4.8	5.7		
中央値	7.6	10	10		
範囲	0.54~42	1.4~27	2.8~31		
Co-PCBs					
平均値	5.3	5.9	6.3	**	母乳×混合乳 (**) 母乳×人工乳 (**)
標準偏差	4.3	3.4	3.4		
中央値	4.4	5.0	5.4		
範囲	0.022~50	1.0~30	0.99~19		
PCDDs+PCDFs +Co-PCBs					
平均値	14	17	18	**	母乳×混合乳 (**) 母乳×人工乳 (**)
標準偏差	8.7	7.5	8.3		
中央値	12	16	16		
範囲	0.90~82	2.6~55	4.3~48		

検定：クラスカル・ワーリス検定

検定結果：\*\*1%有意、\*5%有意、空欄有意差なし

(6) 出産回数との関係

女性について、出産回数別の血液中ダイオキシン類濃度を表 4.2.13、表 4.2.14 に示す。

表 4.2.13 出産回数別の血液中ダイオキシン類濃度

単位：pg-TEQ/g-fat

	0回 (n=234)	1回 (n=101)	2回 (n=424)	3回以上 (n=321)	検定	多重比較
平均年齢	31.3歳	44.3歳	51.2歳	50.8歳		
PCDDs+PCDFs					**	0回×2回 (**) 0回×3回以上 (**)
平均値	9.5	12	13	12		
標準偏差	5.6	7.7	8.0	7.3		
中央値	8.4	9.9	12	11		
範囲	0.37~42	2.1~42	0.40~52	0.70~45		
Co-PCBs					**	0回×1回 (**) 0回×2回 (**) 0回×3回以上 (**) 1回×2回 (**) 1回×3回以上 (**)
平均値	4.7	6.2	8.9	8.5		
標準偏差	3.9	4.9	7.2	6.4		
中央値	3.9	4.9	6.7	6.7		
範囲	0.047~27	0.042~26	0.070~59	0.013~48		
PCDDs+PCDFs +Co-PCBs					**	0回×1回 (**) 0回×2回 (**) 0回×3回以上 (**)
平均値	14	18	22	21		
標準偏差	8.8	12	14	13		
中央値	13	14	20	18		
範囲	0.43~64	2.7~64	1.1~95	0.82~84		

検定：クラスカル・ワーリス検定

検定結果：\*\*1%有意、\*5%有意、空欄有意差なし

表 4.2.14 出産回数別の血液中ダイオキシン類濃度（年齢調整値）

単位：pg-TEQ/g-fat

	0回 (n=234)	1回 (n=101)	2回 (n=424)	3回以上 (n=321)	検定	多重比較
PCDDs+PCDFs					**	0回×1回 (**) 0回×2回 (**) 0回×3回以上 (**)
平均値	13	11	10	9.7		
標準偏差	6.1	6.0	5.4	4.9		
中央値	12	9.6	9.6	9.1		
範囲	0.73~41	2.9~33	0.54~42	0.90~30		
Co-PCBs					**	0回×1回 (**) 0回×2回 (**) 0回×3回以上 (**)
平均値	7.6	5.4	5.8	5.7		
標準偏差	5.2	3.1	4.1	3.5		
中央値	6.7	4.6	4.8	4.8		
範囲	0.15~40	0.12~15	0.10~50	0.022~30		
PCDDs+PCDFs +Co-PCBs					**	0回×1回 (**) 0回×2回 (**) 0回×3回以上 (**)
平均値	21	16	16	15		
標準偏差	9.8	8.4	8.6	7.7		
中央値	19	15	15	14		
範囲	0.95~59	4.3~48	0.90~82	1.2~55		

検定：クラスカル・ワーリス検定

検定結果：\*\*1%有意、\*5%有意、空欄有意差なし

(7) 喫煙習慣との関係

喫煙習慣別の血液中ダイオキシン類濃度の統計値を表 4.2.15、表 4.2.16 に示す。

表 4.2.15 喫煙習慣別の血液中ダイオキシン類濃度

単位：pg-TEQ/g-fat

	習慣的喫煙は ない (n=1224)	現在喫煙して いる (n=409)	過去は喫煙し ていたが現在 はやめている (n=272)	検定	多重比較
平均年齢	44.1歳	41.8歳	48.6歳		
PCDDs+PCDFs					
平均値	12	11	13	*	喫煙あり×過去喫煙 (**)
標準偏差	7.8	7.5	7.6		
中央値	10	9.4	11		
範囲	0.37~63	0.44~53	0.65~46		
Co-PCBs					
平均値	7.8	7.0	9.9	**	喫煙なし×喫煙あり (**) 喫煙なし×過去喫煙 (**) 喫煙あり×過去喫煙 (**)
標準偏差	6.7	7.4	8.2		
中央値	5.7	4.7	7.3		
範囲	0.013~61	0.13~81	0.042~51		
PCDDs+PCDFs +Co-PCBs					
平均値	20	18	22	**	喫煙なし×喫煙あり (* ) 喫煙なし×過去喫煙 (**) 喫煙あり×過去喫煙 (**)
標準偏差	13	14	15		
中央値	16	14	18		
範囲	0.43~120	1.1~130	1.7~97		

検定：クラスカル・ウォリス検定

検定結果：\*\*1%有意、\*5%有意、空欄有意差なし

表 4.2.16 喫煙習慣別の血液中ダイオキシン類濃度（年齢調整値）

単位：pg-TEQ/g-fat

	習慣的喫煙は ない (n=1224)	現在喫煙して いる (n=409)	過去は喫煙し ていたが現在 はやめている (n=272)	検定	多重比較
PCDDs+PCDFs					
平均値	11	11	11		
標準偏差	5.8	6.9	5.8		
中央値	9.9	9.9	9.5		
範囲	0.54~46	0.67~79	0.73~41		
Co-PCBs					
平均値	6.7	6.6	7.2		
標準偏差	4.4	4.9	5.0		
中央値	5.7	5.5	6.0		
範囲	0.022~50	0.096~42	0.12~34		
PCDDs+PCDFs +Co-PCBs					
平均値	18	18	18		
標準偏差	9.2	11	9.7		
中央値	16	16	16		
範囲	0.95~82	0.90~93	2.0~65		

検定：クラスカル・ウォリス検定

検定結果：\*\*1%有意、\*5%有意、空欄有意差なし

(8) 脂肪酸と血液中ダイオキシン類濃度との関係を表 4.2.17、表 4.2.18 に示す。

表 4.2.17 脂肪酸測定結果 (地区別)

単位:  $\mu\text{g/ml}$

	北海道東北 (n=416)	関東甲信越 (n=414)	近畿東海北陸 (n=429)	中国四国 (n=406)	九州沖縄 (n=424)	検定	多重比較
<b>DHLA</b>							
平均値	31.0	31.4	32.9	32.7	30.8		
標準偏差	11.5	12.3	12.4	12.2	11.4		
中央値	29.2	29.3	30.8	30.3	29.0		
範囲	11.3~74.0	9.6~111.2	11.0~88.9	11.6~83.3	10.0~79.9		
<b>AA</b>						**	北海道東北×東海北陸近畿 (*) 北海道東北×中国四国 (**) 北海道東北×九州沖縄 (**) 関東甲信越×東海北陸近畿 (**) 関東甲信越×中国四国 (**) 関東甲信越×九州沖縄 (**) 東海北陸近畿×中国四国 (*)
平均値	156.6	153.4	166.0	172.6	167.3		
標準偏差	36.3	35.3	42.0	39.8	38.8		
中央値	152.5	150.85	159.8	169.0	164.8		
範囲	81.2~354.6	63.4~272.1	82.2~329.1	83.4~355.2	84.0~283.8		
<b>EPA</b>						**	北海道東北×関東甲信越 (**) 北海道東北×東海北陸近畿 (**) 北海道東北×中国四国 (**) 北海道東北×九州沖縄 (**)
平均値	86.8	63.8	65.6	69.0	70.7		
標準偏差	56.2	43.0	42.5	43.8	52.6		
中央値	75.1	52.5	56.9	56.0	56.5		
範囲	7.7~391.4	9.1~286.7	9.0~359.2	4.5~346.6	4.6~442.4		
<b>DHA</b>						**	北海道東北×関東甲信越 (**) 北海道東北×九州沖縄 (*) 関東甲信越×東海北陸近畿 (*) 関東甲信越×中国四国 (**)
平均値	147.3	127.0	139.0	144.5	134.7		
標準偏差	60.0	48.3	60.2	55.8	55.8		
中央値	137.45	117.1	133.9	132.2	126.6		
範囲	26.2~479	36.5~479.0	11.8~658.0	42.1~514.9	22.6~347.2		

検定: クラスカル・ワーリス検定

検定結果: \*\*1%有意、\*5%有意、空欄有意差なし

表 4.2.18 脂肪酸測定結果 (地区別)

単位:  $\mu\text{g/ml}$

	都市地区 (n=847)	農村地区 (n=640)	漁村地区 (n=602)	検定	多重比較
<b>DHLA</b>					
平均値	31.8	31.5	32.0		
標準偏差	12.3	11.3	12.4		
中央値	29.6	29.9	30.0		
範囲	9.7~111.2	9.6~77.9	10.0~88.9		
<b>AA</b>				**	都市×漁村 (**) 農村×漁村 (**)
平均値	161.2	160.5	168.8		
標準偏差	38.3	39.2	39.7		
中央値	157.5	157.0	166.0		
範囲	63.4~320.8	73.7~354.6	87.7~355.2		
<b>EPA</b>				**	都市×農村 (*) 都市×漁村 (**)
平均値	65.2	70.7	80.1		
標準偏差	45.2	44.9	55.3		
中央値	54.1	60.2	65.4		
範囲	4.5~442.4	9.9~297.8	4.6~346.6		
<b>DHA</b>				**	都市×漁村 (**) 農村×漁村 (**)
平均値	131.2	137.4	149.8		
標準偏差	50.2	54.0	65.4		
中央値	122.7	130.2	138.0		
範囲	11.8~374.5	26.2~479.0	12.4~658.0		

検定: クラスカル・ワーリス検定

検定結果: \*\*1%有意、\*5%有意、空欄有意差なし

表 4.2.19 に血液中ダイオキシン類濃度と脂肪酸の関係を示す。

表 4.2.19 血液中ダイオキシン類濃度と脂肪酸の関係

脂肪酸	ダイオキシン類	相関検定結果	
		年齢調整前の 実測値	年齢調整値
ジホモ- $\gamma$ -リノレン酸	PCDDs+PCDFs		** (-)
	Co-PCBs	*	
	PCDDs+PCDFs+Co-PCBs		** (-)
アラキドン酸	PCDDs+PCDFs	**	**
	Co-PCBs	**	**
	PCDDs+PCDFs+Co-PCBs	**	**
エイコサペンタエン酸	PCDDs+PCDFs	**	**
	Co-PCBs	**	**
	PCDDs+PCDFs+Co-PCBs	**	**
トコサヘキサエン酸	PCDDs+PCDFs	**	**
	Co-PCBs	**	**
	PCDDs+PCDFs+Co-PCBs	**	**

検定：ピアソンの無相関の検定

検定結果：\*\*1%有意、\*5%有意、

### 4.3 食事測定結果

#### (1) 統計値

食事経由のダイオキシン類摂取量を表 4.3.1、表 4.3.2 に示す。

表 4.3.1 食事経由のダイオキシン類摂取量結果（地域別）

単位：pg-TEQ/kg 体重/日

	北海道東北 (n=115)	関東甲信越 (n=115)	近畿東海北陸 (n=115)	中国四国 (n=115)	九州沖縄 (n=115)	全国 (n=575)
<b>PCDDs+PCDFs</b>						
平均値	0.35	0.35	0.34	0.41	0.37	0.36
標準偏差	0.27	0.49	0.35	0.32	0.32	0.36
中央値	0.28	0.22	0.24	0.30	0.29	0.26
範囲	0.038～2.0	0.029～3.8	0.021～2.2	0.041～1.7	0.024～2.1	0.021～3.8
<b>Co-PCBs</b>						
平均値	0.48	0.44	0.50	0.56	0.48	0.49
標準偏差	0.61	0.55	0.68	0.54	0.57	0.59
中央値	0.32	0.22	0.23	0.41	0.34	0.30
範囲	0.017～4.2	0.036～3.2	0.027～4.0	0.027～3.6	0.033～4.1	0.017～4.2
<b>PCDDs+PCDFs +Co-PCBs</b>						
平均値	0.83	0.78	0.84	0.97	0.85	0.85
標準偏差	0.84	0.94	0.99	0.81	0.80	0.88
中央値	0.66	0.46	0.53	0.76	0.64	0.59
範囲	0.055～6.2	0.080～5.6	0.054～6.2	0.068～4.8	0.058～5.6	0.054～6.2

表 4.3.2 食事経由のダイオキシン類摂取量結果（地区別）

単位：pg-TEQ/kg 体重/日

	都市地区 (n=204)	農村地区 (n=191)	漁村地区 (n=180)	全国 (n=575)
<b>PCDDs+PCDFs</b>				
平均値	0.30	0.36	0.44	0.36
標準偏差	0.24	0.35	0.46	0.36
中央値	0.23	0.25	0.31	0.26
範囲	0.024～2.0	0.029～2.5	0.021～3.8	0.021～3.8
<b>Co-PCBs</b>				
平均値	0.41	0.49	0.59	0.49
標準偏差	0.48	0.58	0.70	0.59
中央値	0.25	0.29	0.40	0.30
範囲	0.017～4.2	0.047～4.1	0.027～4.0	0.017～4.2
<b>PCDDs+PCDFs +Co-PCBs</b>				
平均値	0.71	0.85	1.0	0.85
標準偏差	0.67	0.87	1.0	0.88
中央値	0.52	0.56	0.72	0.59
範囲	0.055～6.2	0.080～5.6	0.054～6.2	0.054～6.2

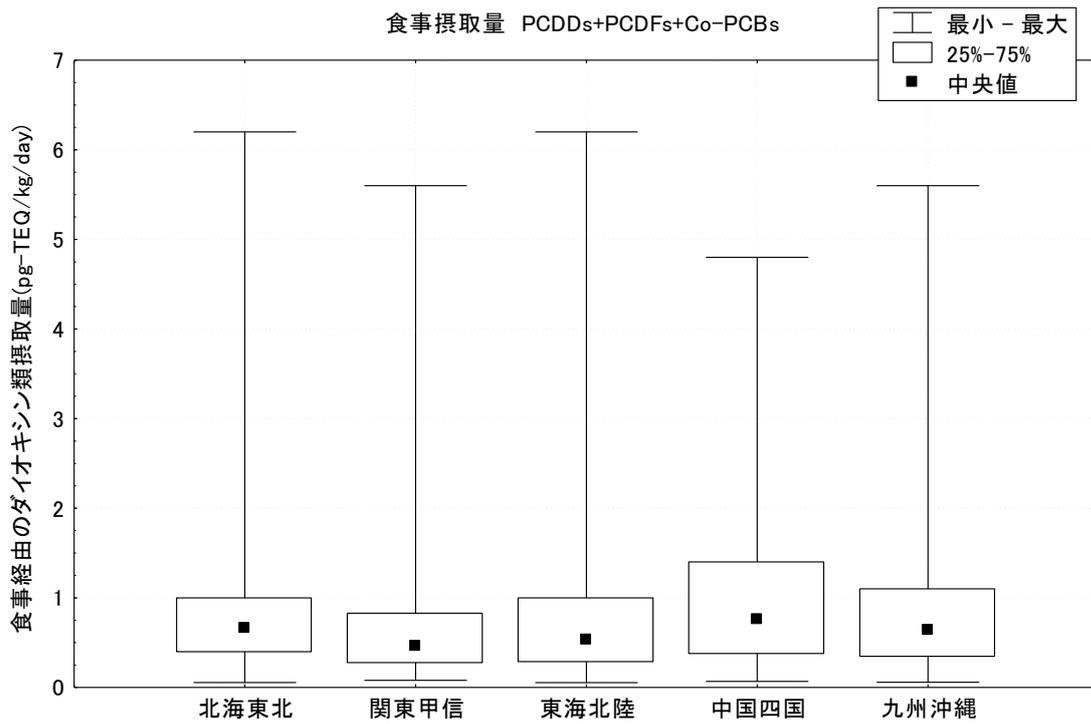


図 4.3.1 地域別の食事経由のダイオキシン類摂取量統計値

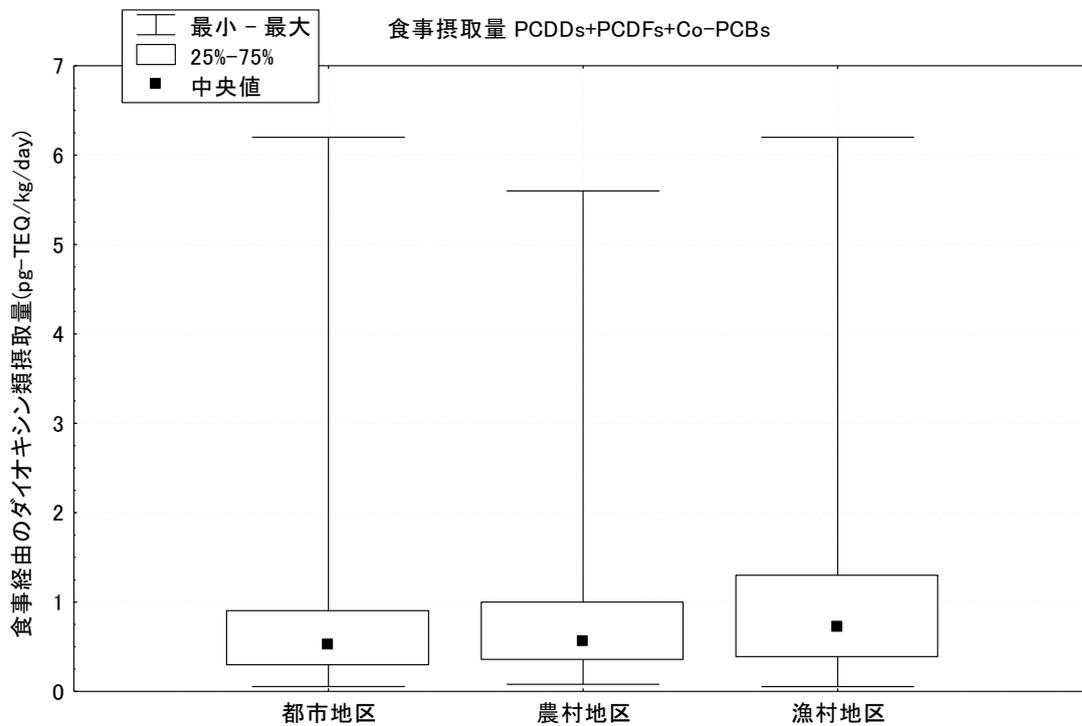


図 4.3.2 地区別の食事経由のダイオキシン類摂取量統計値

(2) 地域・地区間の比較

食事経由のダイオキシン類摂取量の各地域・地区の差を検定した結果を表 4.3.3、表 4.3.4に示す。

表 4.3.3 地域間の差の検定

単位：pg-TEQ/kg 体重/日

	北海道東北 (n=115)	関東甲信越 (n=115)	近畿東海北陸 (n=115)	中国四国 (n=115)	九州沖縄 (n=115)	検定結果	多重比較
PCDDs+PCDFs	0.28 0.038~2.0	0.22 0.029~3.8	0.24 0.021~2.2	0.30 0.041~1.7	0.29 0.024~2.1		
Co-PCBs	0.32 0.017~4.2	0.22 0.036~3.2	0.23 0.027~4.0	0.41 0.027~3.6	0.34 0.033~4.1		
PCDDs+PCDFs +Co-PCBs	0.66 0.052~6.2	0.46 0.080~5.6	0.53 0.054~6.2	0.76 0.068~4.8	0.64 0.058~5.6		

表中の上段は中央値、下段は最小値～最大値

検定：クラスカル・ワーリス検定

検定結果：\*\*1%有意、\*5%有意、空欄有意差なし

表 4.3.4 地区間の差の検定

単位：pg-TEQ/kg 体重/日

	都市地区 (n=204)	農村地区 (n=191)	漁村地区 (n=180)	検定結果	多重比較
PCDDs+PCDFs	0.23 0.024~2.0	0.25 0.029~2.5	0.31 0.021~3.8	**	都市×漁村 (**)
Co-PCBs	0.25 0.017~4.2	0.29 0.047~4.1	0.40 0.027~3.6	**	都市×漁村 (**)
PCDDs+PCDFs +Co-PCBs	0.52 0.055~6.2	0.56 0.080~5.6	0.72 0.054~6.2	**	都市×漁村 (**)

表中の上段は中央値、下段は最小値～最大値

検定：クラスカル・ワーリス検定

検定結果：\*\*1%有意、\*5%有意、空欄有意差なし

## (3) 摂取食品群と摂取量との関係

表 4.3.5 食事によるダイオキシン類摂取量と食品群別摂取量との関係

相 関	相関係数	相関検定
PCDFs+PCDFs × 第1群 (米・米加工品)	-0.009	
PCDFs+PCDFs × 第2群 (雑穀・芋)	-0.033	
PCDFs+PCDFs × 第3群 (砂糖・菓子)	0.043	
PCDFs+PCDFs × 第4群 (油脂類)	-0.016	
PCDFs+PCDFs × 第5群 (豆・豆加工品)	0.058	
PCDFs+PCDFs × 第6群 (果実)	0.174	**
PCDFs+PCDFs × 第7群 (緑黄色野菜)	0.112	**
PCDFs+PCDFs × 第8群 (野菜・海藻)	0.118	**
PCDFs+PCDFs × 第9群 (調味・嗜好品)	0.058	
PCDFs+PCDFs × 第10群 (魚介類)	0.419	**
PCDFs+PCDFs × 第11群 (肉・卵類)	-0.006	
PCDFs+PCDFs × 第12群 (乳・乳製品)	0.074	
Co-PCBs × 第1群 (米・米加工品)	0.012	
Co-PCBs × 第2群 (雑穀・芋)	-0.043	
Co-PCBs × 第3群 (砂糖・菓子)	0.008	
Co-PCBs × 第4群 (油脂類)	-0.021	
Co-PCBs × 第5群 (豆・豆加工品)	0.009	
Co-PCBs × 第6群 (果実)	0.134	**
Co-PCBs × 第7群 (緑黄色野菜)	0.103	*
Co-PCBs × 第8群 (野菜・海藻)	0.109	**
Co-PCBs × 第9群 (調味・嗜好品)	0.091	*
Co-PCBs × 第10群 (魚介類)	0.417	**
Co-PCBs × 第11群 (肉・卵類)	-0.040	
Co-PCBs × 第12群 (乳・乳製品)	0.054	
PCDDs+PCDFs+Co-PCBs × 第1群 (米・米加工品)	0.002	
PCDDs+PCDFs+Co-PCBs × 第2群 (雑穀・芋)	-0.041	
PCDDs+PCDFs+Co-PCBs × 第3群 (砂糖・菓子)	0.023	
PCDDs+PCDFs+Co-PCBs × 第4群 (油脂類)	-0.021	
PCDDs+PCDFs+Co-PCBs × 第5群 (豆・豆加工品)	0.029	
PCDDs+PCDFs+Co-PCBs × 第6群 (果実)	0.161	**
PCDDs+PCDFs+Co-PCBs × 第7群 (緑黄色野菜)	0.113	**
PCDDs+PCDFs+Co-PCBs × 第8群 (野菜・海藻)	0.121	**
PCDDs+PCDFs+Co-PCBs × 第9群 (調味・嗜好品)	0.086	*
PCDDs+PCDFs+Co-PCBs × 第10群 (魚介類)	0.451	**
PCDDs+PCDFs+Co-PCBs × 第11群 (肉・卵類)	-0.030	
PCDDs+PCDFs+Co-PCBs × 第12群 (乳・乳製品)	0.067	

検定：ピアソンの無相関の検定

検定結果：\*\*1%有意、\*5%有意、空欄相関なし

(4) 蓄積量（血液中濃度）と摂取量との関係

血液中ダイオキシン類濃度と食事によるダイオキシン類摂取量の関係を表 4.3.6 及び図 4.3.3に示す。

表 4.3.6 血液中ダイオキシン類濃度と食事経由のダイオキシン摂取量の関係

	ダイオキシン類	相関係数	相関検定
年齢調整前の実測値	血液中濃度×食事経由ダイオキシン摂取量 (PCDDs+PCDFs)	0.29	**
	血液中濃度×食事経由ダイオキシン摂取量 (Co-PCBs)	0.23	**
	血液中濃度×食事経由ダイオキシン摂取量 (PCDDs+PCDFs+Co-PCBs)	0.28	**
年齢調整値	血液中濃度×食事経由ダイオキシン摂取量 (PCDDs+PCDFs)	0.23	**
	血液中濃度×食事経由ダイオキシン摂取量 (Co-PCBs)	0.15	**
	血液中濃度×食事経由ダイオキシン摂取量 (PCDDs+PCDFs+Co-PCBs)	0.19	**

検定：ピアソンの無相関の検定

検定結果：\*\*1%有意、\*5%有意、空欄相関なし

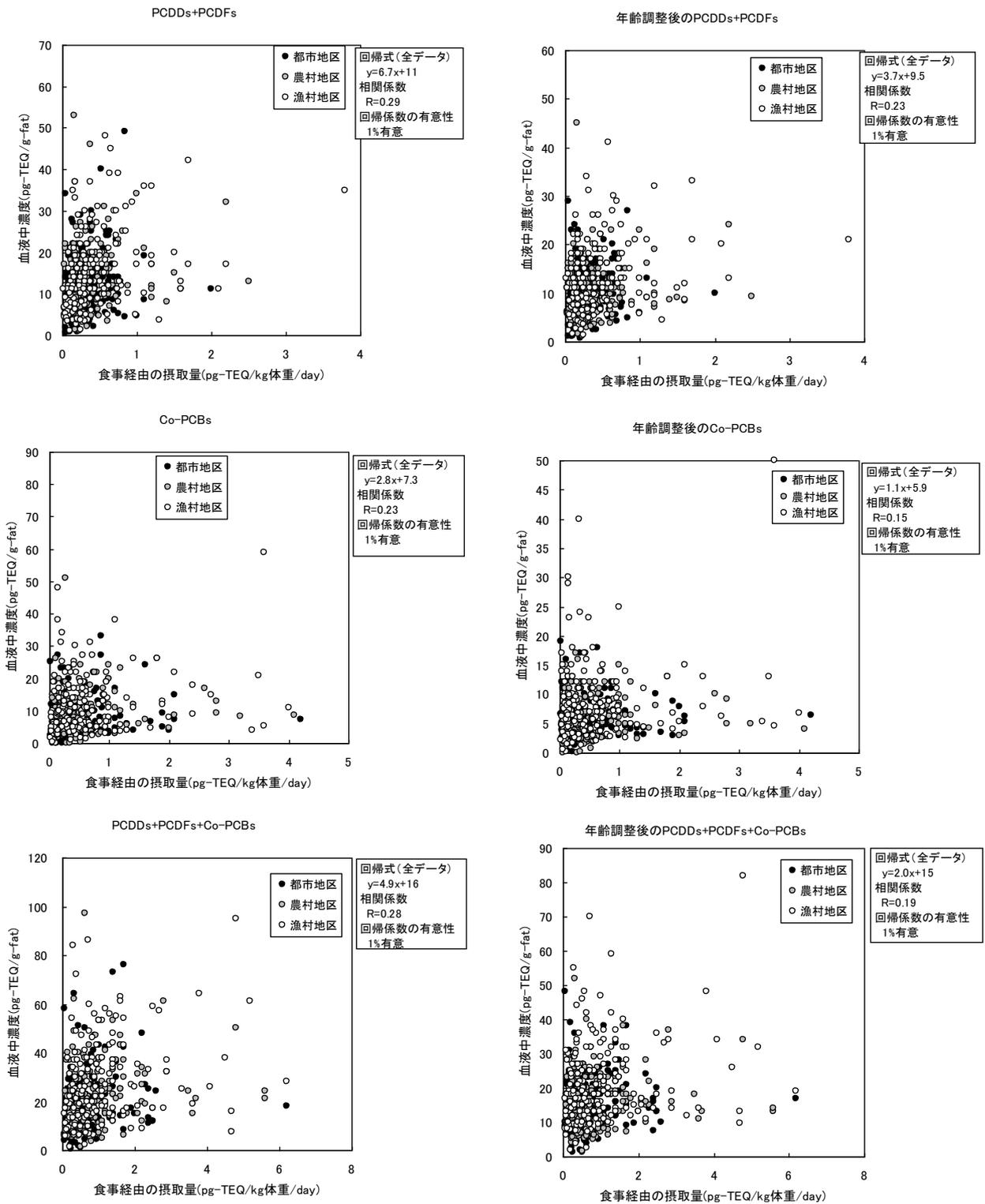


図 4.3.3 血液中ダイオキシン類濃度と食事経由のダイオキシン摂取量の関係